

先生のゼミについて教えてください。

最終レポートはどのようなものですか？詳しく聞きたいです。

図と文字の黄金比率があれば、是非教えてください。

マネジメントデザイン論は、通年教科なのですか？

大学院でも同様の講義なのでしょうか？

図解文章法はどこで知ったのですか？

勉強になる図解があったらT-nextにpdfとしてアップしてほしい。

図解文章法に興味を湧いた。レポートをうまく書けるようになりたいです。どうすればよいのですか？

久恒先生の人生の図解を見てみたいと思いました。

このやり方をすると、膨らむところと、膨らまないところがある。バランス良く書こうとすると、膨らまないところが基準となるため、良い文章が書けないような気がする。

図解は世界で通用しますか？

先生は韓国は興味がありますか？

図から文章にすると、文が長くなりました。久恒先生のご家族の方はみんな図を書くのが得意なのですか？

iPhoneでお勧めのアプリを教えてください。

接続詞の勉強から始めなければと思った。久恒ゼミでは何をやっているのですか？

個人ワークではなくグループワークも楽しい発見があると思う。

私達が講義毎に行っている課題を先生がやるとどうなるか見てみたいです。

速読を身につけるためにはどうすれば良いのですか？

先生も普段、図解を文章にしているのですか？

徐々に図解能力を高めていきたい。	図解を文章にするということで、今までとは違った面白さを感じました。将来にもっとも必要なワザだと改めて理解しました。	いつもと違う、逆の手順での作業は新鮮で楽しかったです。	改めて図解の分かりやすさというものを学べた気がします。		
図解を見て文章を書く→関係性がわかる。具体例がイメージしやすい。書きたいことが次々出てきて、スラスラ書くことができた。	文章→図解、図解→文章にする訓練も良いと思った。	スラスラ文が出てきて驚いた。卒論に使いたい。	大変書きやすい。非常にスラスラ書けました。		
急にはペンが進まなかった。しかし、時間をかければ、よりよい文章を作成できるだろうと思った。	すらすら文が書いてとても驚きました。	重要な情報から様々な考えを取り出すことができた。	新しく図解の見方が増えた気がした。	もっとも自分の言いたいことを言える手段だということが学べた。	
図解を書くことにより文章を書きやすいと実感しました。キーワードを文にして接続詞で繋げることで文章として成り立つので、とても良いと思いました。	いつもと逆で新鮮だったの面白かった。	思っていた以上に字数を増やすことができた。図で見た後に文章にするのは意外と簡単だった。	2つのやり方を完璧にすると決心しました。	図であらわすことによって、幸福になれそうな気がしてきました。	簡単だった。 難しい。
どんどん上手に書けるようになってきた。	家族で図解を書いたと聞いたとき、ほほえましてうらやましかったです。	図解文章法はスラスラ書いて面白かった。	この方法を知っていれば、小学生、中学生の時に、うまく作文が書けたと思う。	トレーニングすれば、図解から文章にすることも得意になると思う。	
“谷崎潤一郎”の図は見やすく、字だけで表すよりも理解しやすい。	文章を作るには図解は必要なだと改めて感じました。	「図解文章法」の威力を感じた。思ったより多く書けた。樋口先生の講義等との関係性を考えてみたい。	接続詞の重大さを知る、良い機会になった。今後は、図解を元に文章を構成し、状況に応じた接続詞を使うことを心がけ、文章を書くことに対するの苦手意識をなくしたい。	意外と楽しく書くことが出来た	
文章→図解、図解→文章、両方使えば理解速度があがるのではないか。	文を書くという作業が新鮮だった。	連想すると、自分の考えがまとまる、いいきっかけだなと感じました。	いつもと真逆な作業を行い新鮮だった。	図解文章法はとても楽しかったです。他にも機会があれば是非やってみたい。	
文章がまとめられる。 意外と面白かった。	図解を文章にするときには、それぞれの項目に適切な接続詞をなければいけない。それが難しい。	意外にも文章がスラスラ書けたような感覚を持った。	あらかじめ方向性が決まった上で文章を書いたので、とてもやりやすかった。	図解文章法はレポート作成に役立つなと感じた。	図をもとに本が書けると聞いてすごいなと思いました。卒論でも使ってみようと思う。
スラスラ書けるようになりたい。 スラスラと文が出てきた。	とても文が作りやすかったです。図解の楽しさが分かってきました。	私図解する方が好きです。	何も無いゼロのところから文章を書くよりも、スラスラ書くことが出来ました。	言葉は万能ではない。だから図解が必要であると分かる。	幸福論について書くことは、面白いと思いました。図解文章法についてとてもまとめやすい方法だと思います。
すごく難しく感じた。	ドッジボール大会頑張ります。	だんだん図解になじんできた。	スラスラ書けました。	内容にメリハリがつきより見やすい図解になる。	このようなまとめ方によって、文章を簡潔に書けるようになるとは思いませんでした。自分の幅が広がった気がします。
ひとつひとつの文章を接続すると考えると、長い文章を書くことも意外と簡単にできると驚いた。苦手意識が少し消えたと思います。	この方法だと流れもつかみやすくなると感じました。	「いい人間関係を持つ」の部分を文にしようとしたが、私には子供がいないので、多少書くことが少なくなりました。	接続詞をきちんと考え、修飾語をつけることでそれなりの文章を書くことができることが分かった。	この授業を受け始めてからpptで図解を使うようになりました。	文章の中の接続詞をうまく使えるようになりたいです。
これからは文章を図にすることだけではなく、図を文章にすることも行っていこうと思います。図から文章を作ることで、より理解も深まり、情報を得る力も高くなると思います。この授業を受けて、図解の重要性がよく分かったので、今後はきちんと意識をして図を書くようにしたいと思います。	接続詞をきちんと考え、修飾語をつけることでそれなりの文章を書くことができることが分かった。	卒論も書けるようになるということでもっと勉強していきたいと思った。	文章がポンポンと浮かんで来て、スイスイと書くことが出来た。色々と実行してみようと思う。		
図解文章法はどんどん書くことが出来ました。	図解文章法をやってみて、図解の凄さを再度実感しました。	図解を文章に戻すとは斬新であった。先生が文章をススメてくるとは思わなかった。			